

桐光会へのお礼メッセージ(2019年度秋学期)

#1

この度は、応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。私の父は、長く病気がちでありながら、家族を支えてくれていました。今年に入ってから体調を崩し、六月に亡くなりました。亡くなってから五ヶ月が過ぎましたが、未だに病院に入院しているのではないかと思えるほど、実感が湧いていません。父の亡くなった六月、生活のため大学を退学して働こうかと何度も悩みましたが、私は専攻の職業に就くことが幼いころからの夢であったため、諦めきれませんでした。その時、この奨学金について知り、今年初めて救われたように思えました。十月には第一志望としていた就職先から内定も頂け、感謝してもしきれないような思いです。父もずっと応援してくれていた憧れの職業であるため、大学で学んだことを活かし、成長を目指していくことが何よりの親孝行であり、学びを支えて下さった方々への恩返しなのではないかと思えます。

子ども学科 奨学生本人

#2

この度は、桐光会修学支援奨学金の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭ということもあり、入学時から学費は全て自分のアルバイト代と他の奨学金から出していました。また1年間韓国に留学した際の生活費も全て貯金でまかなっていたのですが、底をついてしまい学費が払えなくなってしまったところでした。今回採用していただいて、より勉学に励み、卒業までの残り1年を有意義なものにしようと思えます。最後に桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#3

この度は桐光会奨学金を給付していただき、誠にありがとうございます。家族の入院が相次ぎ、経済的な余裕やアルバイトをする時間が少なくなり、残りの大学生活に不安を感じていました。しかし、桐光会奨学生に採用して頂き、無事学納金を納めることができました。この支援のおかげで安心して学業に専念することができます。心より感謝しています。残り少ない学校生活を大切に過ごしなが、国家試験の合格に向けて頑張りたいと思えます。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#4

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。今年4月に父が失業してしまい、家庭内の収入源が母のみになりました。残りの大学生活の授業料や家庭の今後が不安になってしまいましたが、今回採用して頂いたことで、私や家族も安心することができました。桐光会の皆様の思いを背負いながら、残りの大学生活を充実させていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

児童教育学科 奨学生本人

#5

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。私の家庭は母子家庭であるため、今までは母親の収入と姉からの支援で学費を賄っていました。しかし母親の収入が激減したことに加えて兄の失業や姉からの支援も受けられなくなってしまったため学費を払うことが難しくなりました。今回の奨学金に採用して頂いたことにより学業を継続することができ、勉学に専念することができます。ご支援して頂いたことに感謝を忘れず、日々精進してまいります。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#6

この度は、奨学金を支給していただきましてありがとうございました。今年の春に父を亡くし、今後の学費の支払いが難しい状況の中、学費の援助を大変ありがたく思います。この決定に母も心から安堵していました。おかげ様で、残りの学校生活も不安なく、勉学に打ち込める環境を得ることができました。桐光会を通して支えてくださった貴会の皆様、そして支給に携わってくださった全ての皆様に御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

英米語学科 奨学生本人

#7

この度は、桐光会奨学金に採用いただき誠にありがとうございます。家族一同感謝申し上げます。母子家庭で学費の支払いが困難でありましたが、貴会より奨学金をいただけたため、学業に集中して取り組める環境を作ることが出来ました。桐光会奨学金の受給者として恥ずかしくないよう今後もより一層精励いたします。

メディア学科 奨学生本人

#8

この度は、桐光会奨学生に採用して頂き、ありがとうございます。一昨年に引き続き、二度目の申請でしたが、修学支援奨学金を受給することができ、大変助かりました。私の家は母子家庭なこともあり、家計が苦しい状況が長く続いていましたが、母の体調不良で仕事を退職してから、経済的にとても厳しい日々でした。私自身もアルバイトをしていますが、実習や就職活動が重なり、いつも以上に苦しい環境だったため今回申請させていただきました。採用していただいたことにより学納金を納めることができたので、残りの学生生活ではより一層勉学に励みたいと思います。そして、四月からは保育士として社会に貢献していけるように頑張りたいと思います。

子ども学科 奨学生本人

#9

この度は、桐光会修学支援奨学金の奨学生として採用して頂き、ありがとうございます。私は、母子家庭で、収入も多くはない為、経済的に苦しい状態でした。また、通学に片道2時間以上かかってしまう為、アルバイトを十分に出来る状況ではなく、学費を納めることが困難でした。今回、桐光会奨学生に採用して頂いたおかげで、学業に専念することが出来ます。これからは、語学力の向上と身につけた中国語を活かして、資格取得を目指し、さらに勉学に励みます。そして、将来的には、社会に貢献できる人間になれるよう努力していきま

す。最後に、ご支援いただいた桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。

中国語学科 奨学生本人

#10

この度は、桐光会修学支援奨学金の奨学生に採用していただき、誠にありがとうございました。母子家庭で母の収入も少なく、日本学生支援機構の奨学金と私のアルバイト代で生活していましたが、母が病気になり仕事に影響が出てきたため経済的に苦しい状況でした。大学4年生となり実習や就職活動、国家試験勉強と忙しい日々が続き、私自身アルバイトもあまり入れず収入が減り不安になっていました。そのような状況の中、今回採用していただきとても助かりました。母も私も経済面だけでなく、精神面的にも安心することができました。ご支援いただいた桐光会の皆様への感謝を忘れずに、国家試験勉強に励み、作業療法士として社会に貢献できるようこれからも精進して参りたいと思います。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#11

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。私の家庭は、母子家庭なのですが、母の給料はとても少なく、私には一切仕送りが出来ない状態となっています。そのため、私の学費や生活費はアルバイトや奨学金でまかなっておりますが、状況は苦しく、金銭的には一切余裕のない状態でした。そのようなときに、この修学支援奨学金の給付をしていただいたことで経済的な負担が大変減りました。学費に関する不安がなくなり、より一層、勉学に集中して取り組むことができそうです。そしてまた、社会人になったときも桐光会奨学金を受けたものとして恥ずかしくないよう社会に貢献し精進いたします。最後に、携わって下さったすべての皆様に心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

経営学科 奨学生本人

#12

この度は桐光会修学支援奨学金を給付していただき、誠にありがとうございます。私の家庭は父子家庭で、妹が二人います。父の仕事が自営業で経営不振となり、私や妹の学費や生活費等を含め経済状況が厳しく、この桐光会修学支援奨学金を申請させていただきました。今回、この奨学生に採用していただいたことにより、経済面での負担が軽減し家族の大きな支えとなりましたこと、心より感謝申し上げます。ご支援していただいた桐光会の皆様への感謝の気持ちを忘れず、より一層勉学に励む所存です。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#13

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。私の家は母子家庭のため、収入が安定しないために経済的に苦しい状況でした。今回、採用して頂いたことで、学費の心配をすることなく卒業に向けて、卒業研究などに打ち込める環境を整えることができました。卒業後の進路も決定しており、今は、新社会人となる準備をしている最中でもあります。社会に出て大学での学びを發揮できるよう、残された学びの機会を無駄にしないように励んで参りたいと思います。最後になりましたが、桐光会を通して支えて下さった皆様に心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#14

この度は桐光会修学支援奨学金の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。父が怪我により離職し、経済的に困難な状況になってしまいました。学納金を納めることも難しい状況にありましたが、今回奨学生として採用していただいたおかげで無事に学納金を納入することができました。私は、現在4年生ですが、卒業後、社会に出た際、目白大学で学んだことを生かし社会に貢献できるよう励んでまいります。桐光会の皆様、心より感謝申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#15

この度は桐光会修学支援金の奨学生として採用させていただき誠にありがとうございます。私は父が自営業を始め収入が安定しておらず、また家庭に学生が3人いるため学費にかかる費用が多い状態でした。4年生になり病院実習が増えアルバイトを積極的に行う事が出来ず申請をしました。今回奨学生として採用され、病院実習や国家試験勉強に集中して取り組むことが出来ました。今後もしばらくご支援して頂いた皆様への感謝を忘れず、患者様一人ひとりに寄り添える理学療法士になれるよう勉学に精進してまいります。本当にありがとうございます。

理学療法学科 奨学生本人

#16

この度は、桐光会奨学生として採用して頂き、誠にありがとうございました。自分の将来の夢を叶えるため、児童教育学科に入学し、アルバイトと学業の両立を頑張ってきましたが、アルバイト代と奨学金のみでは学費を補うことができなくなってしまい、今回申請を行いました。採用して頂いたおかげで、自分の夢を叶えることができました。選考して下さった桐光会の皆様に深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

児童教育学科 奨学生本人

#17

この度は、修学支援奨学金のご支援をいただけることになり、心より感謝しております。目白大学では、将来中学校の教員になることを目指して、日々勉強しております。本年度はゼミの論文作成などがあり、温かいご支援をいただくことができ、一層勉学に専念し教員を目指す私には励みとなりました。ご支援によって、より良い学生生活を送れることに重ねて感謝いたします。

日本語・日本語教育学科 奨学生本人

#18

この度は、桐光会修学支援奨学金を採用していただき、心より感謝申し上げます。就職活動と大学の授業、学芸員の實習もあり、学業とアルバイトの両立が難しく、母子家庭でもある為、経済状況に不安を抱えていたところ、奨学金を支給して頂き、無事に学費を払うことができました。この御恩を忘れずに、残りの学生生活も勉学に励み、社会人になっても恥ずかしくないよう、努力していきたいと思っております。

メディア表現学科 奨学生本人

#19

この度は、桐光会修学支援奨学金奨学生に採用していただき、誠にありがとうございます。私には、大学への進学を目指す弟がいるため、弟の大学資金も必要な状態でした。また、母親が起業をし、母子家庭でもあったため、収入がほとんど無い状態でもありました。そのため、奨学金をいただけることによって、母親の負担も減り、また私自身もアルバイトにかかる時間を減らすことができ、より勉学に励むことができるようになりました。現在、私は子ども学科に在籍しており、保育技術の習得や保育実践など、日々勉強に励んでいます。現代の保育士不足や子どもの保育環境など様々な課題に対して、今学ぶべきことを積極的に取り組み、探求していきたいと思います。最後に、ご支援してくださった皆様への感謝を忘れずに、より一層勉学に励みたいと思います。ありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#20

この度は採用枠が少ない中、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の家庭は、母子家庭で母が1人で家計を支えてくれている為、高額な学費の支払いが大きな負担になっていました。今回ご支援してくださったことで、母の負担も軽減されました。とても感謝しています。こうして支えてくださった御恩を忘れずに目白大学での残りの学生生活を楽しみ、今後とも学業に励みたいと思っています。この度は本当にありがとうございました。

韓国語学科 奨学生本人

#21

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭で経済的困難を抱えており、修学困難となっていたため、今回採用していただき大変助かりました。今後は本奨学金に採用していただいたことを念頭におき、大学生活がおくれることに感謝し、より一層学業に励み精進してまいります。そして、立派な保育者となり、社会貢献ができますよう努力していきます。

子ども学科 奨学生本人

#22

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、ありがとうございました。これまでアルバイト代と日本学生支援機構の奨学金で学費を支払っていましたが、今年は就職活動のため思うようにアルバイトが出来ず、学費の支払いが厳しい状況になっていました。今回ご支援していただき、心から感謝しております。残り少ない学生生活を有意義に過ごし、今後ともより一層勉学に励みたいと思います。

地域社会学科 奨学生本人

#23

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。今年の夏に急に父を亡くし、我が家の収入源がパートの母のみになってしまい、残りの大学生生活の授業料や専門学校の弟を含め、今後の生活が不安になっていました。しかし、今回採用して頂いたことで、私自身も母も安心することができました。残り少ない学生生活も学業中心に励み、充実した生活を送りたいと思います。この御恩を忘れることなく、日々精一杯生きていこうと思います。本当にありがとうございました。

社会情報学科 奨学生本人

#24

この度は桐光会修学支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。親の仕事が自営業のため安定した収入が得ることが出来ていません。アルバイトなども行っていますが時間的に多くすることが出来ないことや交通費が多くかかっていました。これから3、4年生になるにつれて専門的なことを学ぶので、アルバイトに行ける時間も減ることや学業に専念したいと思っていただけのため申請をさせて頂きました。今回採用していただき今後の不安が軽減され学業に専念する時間が増えました。私は患者さんに寄り添い、支えになれる信頼される作業療法士になるべく、さらに、勉学に励みたいと思います。この度はありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#25

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、本当にありがとうございました。今年は、就職活動を行い、また内定先への就職に自動車免許の取得が必須のため、経済的にも不安がありましたが、桐光会修学支援奨学金が大きな支えとなり、残りの学生生活を送ることができています。現在、卒業制作に打ち込む日々が続いており、残り少ない時間を大切に過ごしていきます。本当にありがとうございました。

メディア表現学科 奨学生本人

#26

この度は、桐光会修学支援奨学金を採用していただき、心より感謝しております。現在、私は小学校教員を目指して学びを深めています。特に「信頼される教員」になるために、児童だけではなく、学校関係者、保護者、地域の方々にどのような形で貢献できるか、日々考えながら学習しています。私にとって学びの時間は将来に思いを馳せることであり、非常に有意義な時間でもあります。この学びの時間が確保できるのも桐光会の皆様からのご支援があるからです。今回ご支援いただき、アルバイト等に時間を割くなどの心配をせずに、学業に専念させていただいております。このご支援に恥じぬよう、残りの学生生活を真面目に丁寧に送ってまいりたいと考えております。最後に、今回採用していただき感謝申し上げます。

児童教育学科 奨学生本人

#27

この度は、桐光会修学支援奨学金を給付いただき、誠にありがとうございます。元々、家庭の収入は少なく、日本学生支援機構の奨学金を借りながらなんとか学費を納めていましたが、姉の出産に伴った母の退職で学費を納めることが厳しい状況でした。しかし今回、修学支援奨学金を借りられるおかげで、無理なアルバイト等をすることなく学費を納めることができました。給付いただいた奨学金を無駄にすることがないように、卒業までしっかり学業に励みたいと思います。改めて桐光会の皆様に大変感謝申し上げます。

メディア表現学科 奨学生本人

#28

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただきありがとうございます。私は現在4年生であり、残りの学生生活を過ごせるのは、桐光会の皆様のおかげです。母の持病の悪化や父の収入の低下により、アルバイト給与等で学納金を支払うのは難しく、このように奨学生として採用していただけることに心より感謝いたします。8月に無事内定をいただき、現在は卒業論文の制作に精進しております。卒業後は、目白大学の学生で

あったことを誇りに思えるような社会人になりたいと思います。また、より社会に貢献してまいりたい所存です。最後に、桐光会の皆様、心から御礼申し上げます。

経営学科 奨学生本人

#29

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。韓国について深く学ぶために目白大学へ入学し、懸命に学問に取り組んでまいりました。しかし、家庭の事情で学業に専念することができずにいました。夢であった、韓国系企業への就職も決まり、卒業まで学業に専念したいと思います。最後になりますが、ご支援してくださった方々へ心より御礼申し上げます。

韓国語学科 奨学生本人

#30

この度は、桐光会奨学生に採用して頂きまして、誠にありがとうございます。昨年に両親が離婚し、母子家庭となったため家庭は非常に金銭的に苦しい状況でした。そんな中で奨学金を支援していただいたため、無事、学費を納めることができました。こうして学生生活を送ることが出来るのは、貴会のおかげです。この度は、本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人